

2016年6月6日

ビットメディア Web ベースの簡易編集ツール『ShareCast Playlist Editor』に関する 特許を取得

株式会社ビットメディア(東京都渋谷区、代表取締役社長 高野雅晴)は、**P2P(Peer to Peer)**技術とクラウド環境を駆使したストリーミング配信ソリューション『ShareCast(シェアキャスト)』のひとつのサービス形態として、**HTTP**ストリーミングを利用したインターネットでのライブ配信を行いながら、そのビデオファイルを加工せずに、ハイライトなどの**VOD**クリップを即時に簡易編集できる**WEB**ベースの簡易編集ツール『ShareCast Playlist Editor』を展開しています。

この度、この**WEB**ベースの簡易編集ツール『ShareCast Playlist Editor』に関する基本特許を、**2016年4月1日**に取得しましたのでお知らせいたします。

<特許概要>

- ・特許番号 : 特許第 **5909546** 号
- ・特許登録日 : **2016年4月1日**
- ・特許の名称 : 映像ストリーミング配信のための装置及び方法
- ・特許の内容 :

- (1) HTTP**ストリーミングを利用して、インターネットでのライブ配信を行いながら、ハイライトシーンなどの**VOD(video on demand)**クリップを複雑な編集作業を要することなく作成するための仕組み。**HTTP**ストリーミングの特徴である**5秒~10秒**程度の動画セグメント・ファイルを連続再生させる仕組みを活用し、映像ファイル(音声ファイルを含む)そのものを加工せずに、再生する一連のセグメント・ファイル群の**in**点と**out**点を**Web**ブラウザ上でプレイリストとして指定するだけで簡易カット編集(**VOD**クリップの作成)を実現。これにより、ライブ配信を行いながら即座に**VOD**コンテンツを提供することが可能となります。
- (2) VOD**クリップ作成に必要な**in**点と**out**点の情報に基づいて、自動で**VOD**クリップを生成する仕組み。これにより、例えばライブストリーミングと番組情報メタデータを連携した見逃し視聴用の**VOD**コンテンツの自動生成、生体センサーや地震計などの**IoT(Internet of Things)**と連携したスキップバックコンテンツの自動生成などが可能となります。

なお、今回特許を取得した『ShareCast Playlist Editor』を活用した「**IoT**ロードバイク by ShareCastソリューション」を**6月8日(水)~10日(金)**に幕張メッセで開催する**Connected Media TOKYO 2016(Interop Tokyo)**と同時開催)に出展します。

■株式会社ビットメディアに関して

株式会社ビットメディアは、メディア・マネー・エネルギーの地産地消(P2P)を推進するクラウドサービスプロバイダです。「仮想通貨・エコポイント『EcoCa』」、「ストリーミング配信『ShareCast』」、「スマートグリッド時代を見据えたHEMS(Home Energy Management System)ソリューションの『SavePower』」等の事業を展開しています。詳しくは、<http://www.bitmedia.co.jp/>をご参照ください。

■備考

記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの商標あるいは登録商標です。(TM)、(R)マークは明記していません。

【本件に関する問合せ先】

株式会社ビットメディア 高野 隅倉
☎ 03-5469-0141 ✉ scast@bitmedia.co.jp

